

## 『やっと戻ってきた 大正琴の音色』

今年度の公民館学習講座及びサークル活動については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、公民館施設が閉鎖され、活動の自粛を余儀無くされてきました。やっと7月から段階的・条件付ではありますがサークル活動の実施が可能となりました。早速、『大正琴ひまわり会サークル』の皆さんが、活動再開の運びとなり、メンバーの皆さんに笑顔が戻るとともに、公民館内にも、大正琴の音色が響き渡り活気が戻りました。

他のサークルについても、順次活動再開の予定です。

なお、公民館学習講座については、10月からのスタートとなります。(公民館としても、新型コロナウイルス感染拡大の第二波・第三波の動向を注視し、対処していく所存です。)

(大正琴ひまわり会サークルの皆さん)



【広げよう 笠郷の豊かな文化】

## 『花壇コンクール NO.1 を目指して』 (スクールサポーターズ記事提供)

7月18日(土)生憎、雨の中、笠郷小学校早野教頭先生始め、スクールサポーターズ・町民会議・JA 関係の代表者の参加により、小学校玄関脇花壇に花の苗(サルビア、メランポジウム、日日草、マリーゴールド)、500株を植え付けました。今年、コロナ禍ではありますが、町の『花壇コンクールで優勝するぞ!!』を合言葉に、子ども達の笑顔を楽しみに参加者全員が快適な汗を流していました。

また、小学校の生徒さんに、花壇の定点観測をして頂き、花の成長を皆で見守っていくこととしました。

(今年度のコンクールは、コロナ禍で中止とのこと、来年に向けてのトレーニングになりました。(笑)(笑))



【高めよう 笠郷の美しい品性】

新型コロナウイルス感染症の拡大は、依然として全国的な拡がりを見せており、岐阜県内においても感染者が増加しつつあります。

これから、多くの方が夏休みやお盆休みを迎えられるとは思いますが、感染者報告が多い地域への往来は極力避け、命を守る行動をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染の危険性は常に私たちの生活に潜んでいます。

「マスクの着用」「手洗い」「人との距離の確保」にあわせ「3密の回避」など新しい習慣を身につけ、感染しない、感染させない、一人一人が責任ある行動を心がけましょう。